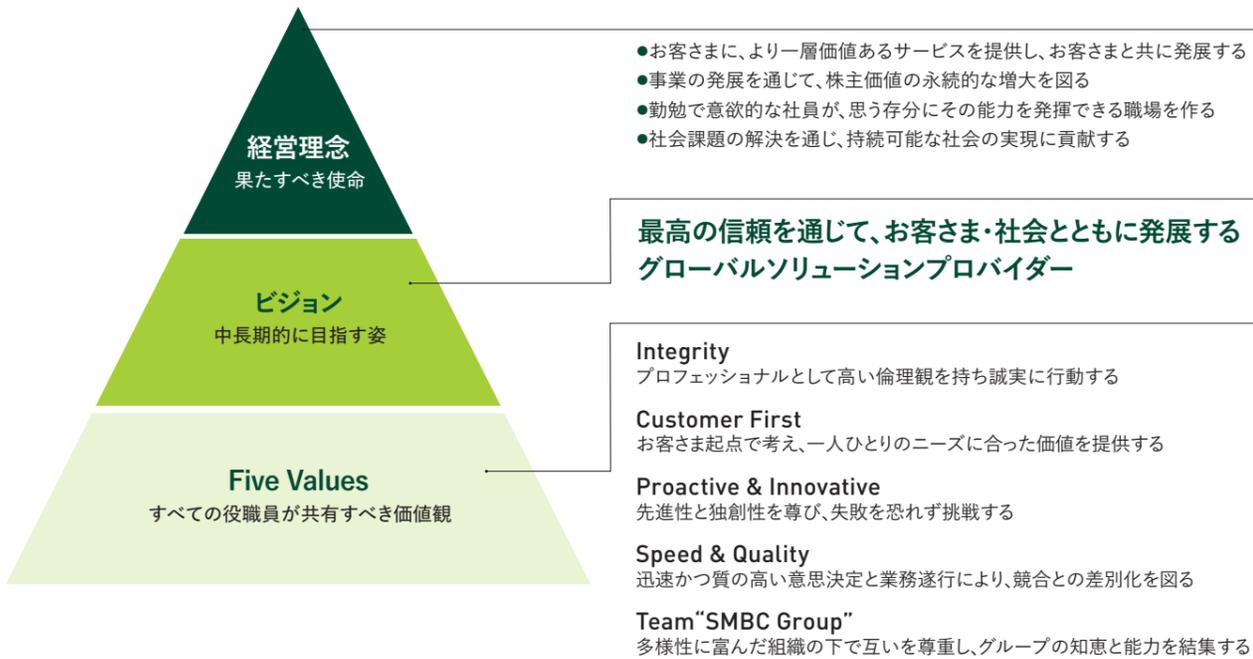


SMBCグループの一員として

SMBCグループでは、2017年4月から新たなグループ経営体制をスタートさせ、グループ一体でのお客さま対応力の更なる強化に向け、事業部門制を導入しました。また、2018年4月には、グループのマスターブランドを「SMBC」と定め、新たなグループ呼称およびグループロゴの設定に加え、グループ各社の社名ロゴを統一するなど、グループ各社とともにグループブランドの浸透、ブランド価値の向上に努めています。また、企業活動を行う上での拠りどころである経営理念に、ステークホルダーに対し果たすべき使命を掲げ、中長期的に目指す姿である「ビジョン」、すべての役職員が共有すべき価値観である「Five Values」と併せ、SMBCグループの理念体系として制定しています。

SMBCグループの理念体系



SMBC SMBCコンシューマーファイナンス

着実な前進と、更なるチャレンジ

当社は消費者金融のパイオニアとして、安全性、利便性の向上に向けたサービスの開発や提供に取り組み続けるとともに、ノウハウを活かした各事業の推進によりお客さまの多様な資金ニーズにお応えしていきます。

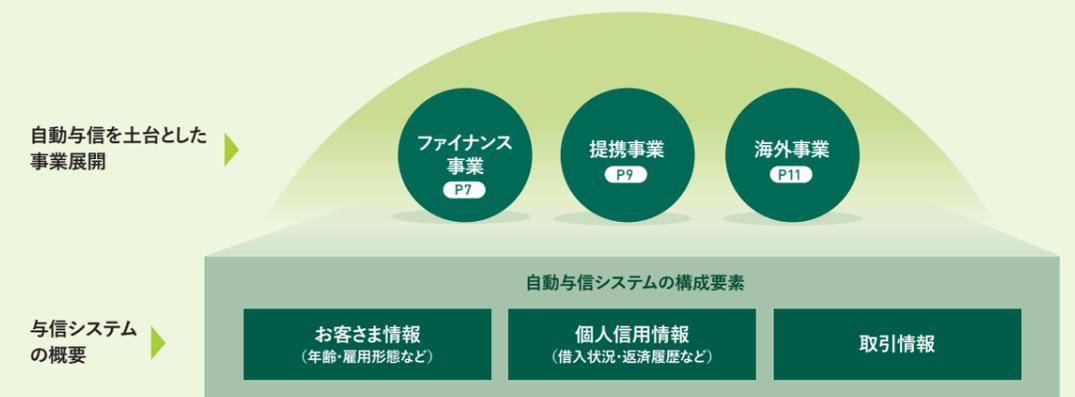
■ 4Sに基づいたサービスの提供

消費者金融事業の特性は4つの「S」(Speed/迅速性、Simple/利便性、Secret/秘匿性、Safety/安全性)で表現され、当社はこの「4S」に基づきお客さまが安心してお金を借りることができるサービスの提供を行っています。



■ パイオニアとして築き上げたノウハウ

1962年3月20日大阪市都島区に無担保小口貸付に特化した消費者金融業を開業しました。1983年8月には業界に先駆けて「自動与信システム」を導入しました。「自動与信システム」とは、創業以来、蓄積してきたお客さまの属性や取引データをもとに、審査時に聴取したお客さまの情報と信用情報機関への照会で得た情報から与信額を自動で設定できるシステムのことで、当社の事業展開において要となっているのは、与信ノウハウです。ご契約時の審査のみならず、ご契約後も定期的に信用情報機関への照会を行い、変化のお客さまの状況を把握するとともに、一つひとつのお取引を確認しながら無理なくご利用いただけるようにしています。



消費者金融事業で培った「4S」を強みとしたビジネスモデルと与信ノウハウを活かして、金融機関との保証業務提携の推進、台湾・香港・タイ・中国本土・ベトナムでの海外事業の展開、サービサー事業の推進など、事業の拡大を図っています。